

令和5年度
山形県青少年育成県民会議
総 会 議 案



日 時 令和5年6月1日(木) 13時30分～
場 所 山形県庁 2階「講堂」

“いじめ・非行をなくそう” やまがた県民運動

山形県青少年育成県民会議

—令和4年度“いじめ・非行をなくそう”やまがた県民運動優秀標語—

(村山地区)	いじめって 「見る」「する」「される」 尾花沢市立宮沢小学校	どれもいや 4年 三浦 奈結
(最上地区)	ありがとう あふれる地域に いじめなし 戸沢村立戸沢学園	8年 矢口 莉愛
(置賜地区)	「助けて」を 話す勇気と 聞く心 高畠町立高畠中学校	2年 安達 小雪
(庄内地区)	消しゴムで 消せない一言 SNS 鶴岡市立朝陽第三小学校	6年 菅原 伶太

—令和4年度防犯広報作品コンクール防犯標語—

(小学生の部)

最優秀	SNS 一線こえたら SOS 尾花沢市立福原小学校	4年 長沼 奏亜
優 秀	詐欺じゃない？ 電話の先は だれの声 尾花沢市立宮沢小学校	6年 高橋 羽麗
優 秀	近づくな あまい言葉と 知らぬ顔 鶴岡市立朝陽第六小学校	5年 竹田 幸太

(中学生の部)

最優秀	あいさつで 増える笑顔と 減る犯罪 南陽市立宮内中学校	3年 上浦 智裕
優 秀	考えて スマホの中の 君は誰？ 長井市立長井南中学校	3年 佐藤菜々夏
優 秀	「会いたいね」 その言葉に 要注意 山形県立東桜学館中学校	1年 皆川 依吹

(高校生の部)

最優秀	ためらわない 虐待防ぐ 地域が目 米沢中央高等学校	2年 飯澤 瞬
優 秀	愛のある 声のかけ「愛」 助け「愛」 山形県立上山高等養護学校	2年 渡辺 未唯
優 秀	見えぬ顔 甘い誘惑 気を付けて 山形県立上山高等養護学校	2年 渡部 心響

令和5年度山形県青少年育成県民会議総会次第

令和5年6月1日(木) 13:30～

山形県庁 2階「講堂」

1 開 会

2 会長あいさつ

3 来賓祝辞 県知事、山形県議会議長、県教育委員会教育長

4 議事録署名人選任

5 議 事

第1号議案 令和4年度事業報告 1

第2号議案 令和4年度収支決算報告(監査報告) 7

第3号議案 役員を選任について(案) 11

第4号議案 令和5年度活動方針及び事業計画(案) 12

第5号議案 令和5年度一般会計及び特別会計収支予算(案) 16

6 閉 会

令和4年度事業報告

1 県民会議運営事業

(1) 総会、理事会及び常任理事会等の開催

- ① 総会 令和4年5月27日 参集、オンライン、書面によるハイブリッド開催
＜協議事項＞
 - ・令和3年度事業報告、収支決算報告及び監査報告
 - ・令和4年度活動方針、事業計画及び収支予算の審議
 - ・役員を選任

- ② 理事会 令和4年5月16日
＜協議事項＞
 - ・令和4年度総会の開催について
 - ・役員の補欠選任について

- ③ 常任理事会
第1回 令和4年9月16日
 - ・令和4年度山形県青少年育成県民会議表彰について
 - ・令和4年度山形県青少年健全育成県民大会について
 - ・役員の補欠選任について第2回 令和5年3月15日
 - ・令和4年度事業実績及び収支決算見込みについて
 - ・令和5年度活動方針案、事業計画案及び収支予算案
 - ・役員の補欠選任について

- ④ 監事監査 令和4年4月28日
 - ・令和3年度収支決算に係る会計監査

(2) 運営基盤の強化

- ・専任事務局長を引き続き配置し、運営強化に努めた。
- ・新規会員の加入促進を図り、会員の拡大に努めた。特に、県しあわせ子育て応援部の協力を得て、県職員の新規会員拡大に取り組んだ。

(単位：人・団体)

会員種別 総数	令和3年度末 (R4.3.31現在)	入会者数	退会者数	令和4年度末
特別会員 (団体)	8	0	1	7
賛助会員 (人・団体)	95	2	2	95
団体会員 (団体)	131	0	0	131
個人会員 (人)	1,117	62	96	1,083
合計 (人・団体)	1,351	64	99	1,316

- (3) 他団体・内閣府等が主催する会議、研究会等への参加出席
 ・今年度は新型コロナウイルス感染症対策のため各種会議が中止されたものの、内閣府主催の研修会にオンライン参加した。

2 県民運動総合推進事業

(1) “いじめ・非行をなくそう” やまがた県民運動の推進

- ① 地区青少年育成連絡協議会及び市町村民会議等地域団体の機能強化、活動・取組みに対する支援
- ・推進会議の開催、関係団体等との連携強化、講演、勉強会等の開催
 - ・ポスター・リーフレット等の作成・配布、街頭啓発活動 等

【地区別助成状況】

(単位：千円)

	村山	最上	置賜	庄内	計
“いじめ・非行をなくそう”	621	299	385	445	1,750
やまがた県民運動推進事業助成額	14	26	34	39	113

※：下段は「児童生徒と地域の大人の対話会開催経費」

上段はそれ以外の事業費

② 「“いじめ・非行をなくそう” やまがた県民運動」 標語の募集、選考

- ・県内各小中学校、特別支援学校において「いじめ・非行防止」に係る標語を募集
- ・期間：令和4年7～8月
- ・選抜：各地区青少年育成連絡協議会において、地区毎に優秀作品を選考。(9月)
- ・応募総数：54,436点

③ スローガン、ポスターデザインの募集

各高等学校生徒会等に対していじめ防止スローガンの作成を依頼、併せてポスターデザインを募集した。

④ 児童生徒と地域の大人の対話会

〈村山地区〉

主催：上山地区少年補導連絡会、上山警察署

期日：令和4年12月9日 県立上山明新館高等学校

対象：高校生、青少年育成関係者等 43人

テーマ：「いじめと非行のない学校づくり・地域づくり」

〈最上地区〉

主催：最上地区青少年育成連絡協議会、最上総合支庁

期日：令和4年12月10日 新庄市民プラザ

対象：高校生、青少年育成関係者等 37人

テーマ：「成人年齢18歳 ～自立や社会参加に向けて必要な力とは～」

〈置賜地区〉

主催：置賜地区青少年育成連絡協議会、米沢市青少年育成市民会議、
米沢市コミュニティ活動推進員連絡協議会
期日：令和4年12月10日 県立米沢商業高等学校
対象：高校生、青少年育成関係者等 42人
テーマ：「18歳成人がつくる明るい社会」～You can do it～

〈庄内地区〉

ア 主催：鶴岡市地区少年補導員連絡会、鶴岡警察署
期日：令和4年10月25日 県立加茂水産高等学校
対象：高校生、青少年育成関係者等 約66人
テーマ：「校則アップデート ～守りたくなる校則づくり～」

イ 主催：酒田市青少年を伸ばそう市民会議

(ア) 高校生との対話会

期日：令和5年1月中旬、紙面開催

対象：酒田西高生徒会 11人

(イ) 小学生との対話会

a 期日：令和4年12月15日 酒田市一條コミュニティセンター

対象：酒田市一條小学校6年生11人ほか 合計31人

b 期日：令和4年12月22日、紙面開催

対象：酒田市西荒瀬小学校6年生21人

〈地域の大人と高校生の全県版オンライン対話会〉

主催：山形県青少年育成県民会議、村山地区青少年育成連絡協議会、
最上地区青少年育成連絡協議会、置賜地区青少年育成連絡協議会、
庄内地方青少年育成連絡協議会

期日：令和5年1月28日

県主会場：県立図書館

サテライト会場：県立上山明新館高等学校、最上広域交流センターゆめりあ、
置賜総合文化センター、県立加茂水産高等学校

対象：各地区対話会の代表高校生及び大人等 約50人

テーマ：「君の声を聞かせて ～学校生活のリアル～」

⑤ いじめ防止優秀標語や県民運動の広報・周知

- ・青少年健全育成県民大会における優秀標語の紹介、作者の表彰
- ・いじめをなくそうポスターの作成、配布

県内高校生から募集したポスターデザインの中から優秀作品を選び、これに優秀標語4点を配したポスターを作成、県内各小中学校、高等学校、青少年育成・教育関係機関・団体等に配布した。

作成時期：令和4年10月

作成部数：1,100部

⑥ 「いじめ・非行防止セミナー」の開催

- ・期日：令和4年10月30日（青少年健全育成県民大会において開催）
- ・少年の主張発表（ビデオ発表）：鶴岡市立櫛引中学校3年 渡部 香子
（第61回山形県少年の主張大会 最優秀）
- ・事例発表：発表者 江口 ひろみ 氏（南陽市青少年育成推進員会副会長）
発表テーマ「南陽市の青少年健全育成活動について」
- ・講演：講師 株式会社感性リサーチ 代表取締役 黒川 伊保子 氏
演題 「人生のトリセツ ～対話の達人になるための脳科学」

⑦ インターネット利用に関する研修会の開催

- ・期日：令和4年11月11日
- ・場所：県庁講堂 参加：約50人
- ・講師：国立大学法人山形大学地域教育文化学部附属教職研究総合センター
客員准教授、山形県公認心理師・臨床心理士協会会長 伊藤 洋子 氏
- ・内容：ネット世代の子どもたちの現状と心のケアについて
～地域の大人はどのように寄り添っていくのか～

(2) 「大人が変われば子どもも変わる」県民運動の推進

青少年育成市町村民会議、地区連絡協議会等が行う「大人が変われば子どもも変わる」県民運動をはじめとする地域の実情に応じた社会環境づくり等地域実践活動に対する支援を行った。

【地区別助成状況】

(単位：千円)

	村山	最上	置賜	庄内	計
地域社会環境づくり推進事業助成額	338	218	228	313	1,097

3 青少年育成意識醸成、青少年のための環境づくり推進事業

(1) 明るいやまがた夏の安全県民運動「推進会議」の開催

期日：令和4年6月

場所：書面開催

(2) 明るいやまがた夏の安全県民運動「出発式」

期日：令和4年7月22日 出席者 約60人

場所：山形県庁講堂

(3) 青少年健全育成県民大会

期日 令和4年10月30日

場所：長井市民文化会館

内容：① 県民会議表彰者紹介（個人、団体）[敬称略]

【青少年育成功労者】（13人）

菖蒲 淳（寒河江市） 鈴木 政明（中山町） 松田 正（河北町）

小野 広美（新庄市） 小沼 幸男（金山町） 松田 尚貴（金山町）

小坂 英次(米沢市) 大津 孝幸(南陽市) 今野 正(長井市)
佐藤 清志(酒田市) 菅原 和女(遊佐町) 成田 栄美(遊佐町)
高橋 茂宣(遊佐町)

【青少年健全育成県民運動協力団体】(2団体)

米沢市更生保護女性会北部地区(米沢市)

西部地区子供見守り隊推進委員会(米沢市)

② “いじめ・非行をなくそう”やまがた県民運動標語等の表彰 [敬称略]

【優秀標語作者の表彰】

村山地区	尾花沢市立宮沢小学校	4年	三浦	奈結
最上地区	戸沢村立戸沢学園	8年	矢口	莉愛
置賜地区	高畠町立高畠中学校	2年	安達	小雪
庄内地区	鶴岡市立朝陽第三小学校	3年	菅原	伶太

【ポスターデザイン最優秀作者の表彰】

山形県立長井工業高等学校	1年	小形	葉月
--------------	----	----	----

③ 大会宣言採択

④ いじめ・非行防止セミナー (再掲)

(4) 山形県少年の主張大会

期 日：令和4年9月25日

場 所：山形国際交流プラザ「山形ビッグウイング」

発表者：県内各地区から選出された15人

入賞者[敬称略]：最優秀 鶴岡市立櫛引中学校3年 渡部 香子
優 秀 鶴岡市立第二中学校3年 石川 芽衣
〃 新庄市立新庄中学校3年 佐藤 亜海
優 良 中山町立中山中学校3年 澁谷 美保
〃 河北町立河北中学校3年 藤野 琴磨

※ 主張大会の様子はDVDに収録し、県の4教育事務所配置。
研修等の機会に活用いただけるよう、DVDの貸出を行うこととした。

(5) 青少年のための環境づくり懇談会

期 日：令和4年11月11日

場 所：県庁講堂及

出席者：関係業界団体、青少年育成関係団体、行政関係者 63人

内 容：[報告]

- ・県内の少年補導概況、子どもの性被害の現状について
- ・風俗環境・サイバー犯罪の現状と対策について
- ・薬物乱用の現状について
- ・本県におけるいじめの現状について 等

[懇談]

- ・各業界における青少年に関する問題点とその対応について
- ・青少年のための環境づくりに関する申し合わせ事項について

4 青少年育成広報啓発事業

(1) 防犯広報ポスター・標語の募集及び審査会の開催

期 日 : 令和4年9月27日

場 所 : 県警201会議室

応募数 : ポスター 1,848 点、標語 3,811 点

内 容 : 各共催団体による審査を実施

※(公社)山形県防犯協会連合会、(株)山形新聞社、山形放送(株)との共催

(2) 機関紙等の発行

山形県青少年健全育成県民運動情報誌「見守る目・育む芽」を発行

「47号」: 12月 29,000部、「48号」: 3月 29,000部

(3) 青少年健全育成県民運動・「家庭の日」の啓発及び情報提供

- ・ 県民運動情報誌「見守る目・育む芽」等に掲載して啓発を図った。
- ・ 10月23日、モンテディオ山形ホームゲームにおいて、“いじめ・非行をなくそう”やまがた県民運動啓発用ティッシュを試合会場で配布するなどの広報啓発活動を実施
- ・ 各種イベント及び会議において、“いじめ・非行をなくそう”やまがた県民運動等の啓発用幟を会場に掲示
- ・ 「家庭の日」の啓発のため、啓発用チラシをイベント等で配布、山形県統計協会発行のやまがた県民手帳の予定表に「家庭の日」の掲載
- ・ 「エフエム山形」キッズガードキャンペーンと連携した県民会議の活動紹介、県民運動に資する事業の後援等
- ・ 県民会議のホームページに県民会議の主要な取組みや事業の成果等を掲載し情報を発信

(第2号議案)

令和4年度 一般会計収支決算報告

1. 収入の部

(単位:円)

項目	予算額 (A)	決算額 (B)	増減額 (B-A)
1 会費	2,200,000	2,006,000	△ 194,000
2 補助金	9,473,000	9,474,000	1,000
3 諸収入	900,000	924,015	24,015
4 委託料	500,000	483,275	△ 16,725
5 繰越金	592,717	592,717	0
計	13,665,717	13,480,007	△ 185,710

2. 支出の部

項目	予算額 (A)	決算額 (B)	増減額 (B-A)
1 県民会議運営事業	8,120,000	8,051,439	△ 68,561
2 県民運動総合推進事業	4,044,000	4,044,000	0
(1) “いじめ・非行をなくそう” やまがた県民運動	2,947,000	2,947,000	0
①市町村民会議等の支援	1,750,000	1,750,000	0
②標語の募集・県民運動の周知	550,000	550,000	0
③児童・生徒と地域の大人の対話会	275,000	275,000	0
④いじめ・非行防止セミナー	299,000	299,000	0
⑤インターネット利用に関する研修会	64,000	64,000	0
⑥県内民間企業団体等連携啓発活動	9,000	9,000	0
(2) 「大人が変われば子どもも変わる」 県民運動等地域社会環境づくり推進	1,097,000	1,097,000	0
3 青少年育成意識醸成 ・環境づくり推進事業	950,000	891,395	△ 58,605
(1) 明るいやまがた夏の安全県民運動等	100,000	45,604	△ 54,396
(2) 青少年健全育成県民大会開催等	350,000	362,516	12,516
(3) 少年の主張大会開催	500,000	483,275	△ 16,725
4 広報啓発事業	200,000	160,614	△ 39,386
(1) 機関紙等の発行	170,000	149,614	△ 20,386
(2) 啓発活動	30,000	11,000	△ 19,000
5 繰出金	0	0	0
6 予備費	351,717	0	△ 351,717
計	13,665,717	13,147,448	△ 518,269

収入総額 13,480,007 円

支出総額 13,147,448 円

差引残高 332,559 円

(令和5年度へ繰越)

摘 要

特別会員7口 (210,000円)、賛助会員106口 (530,000円)、団体会員352口 (352,000円)、個人会員914口 (914,000円)

県補助金 (“いじめ・非行をなくそう” やまがた県民運動、青少年育成県民運動推進費補助金等)

職員社会保険料、預金利子等

山形県少年の主張大会事業 (国立青少年教育振興機構からの県代表推薦業務の委託費)

前年度からの繰越金

摘 要

総会・理事会等諸会議の開催、事務局長及び業務推進員給与、各種会費・会議への参加負担金等

各地区青少年育成連絡協議会、市町村民会議が行う啓発活動等に対する支援

標語の募集・選抜、県民運動の広報・啓発

県内4地区ごとの対話会及び全県版対話会の開催

講演、事例発表の実施経費、報告書の作成経費

インターネットの危険性やフィルタリング等の理解を深めるため研修会を実施

県内民間企業団体等と連携した啓発活動

「大人が変われば子どもも変わる」県民運動をはじめとする地域の実情に応じた社会環境づくり等
県民運動地域実践活動への支援

明るいやまがた夏の安全県民運動、防犯作品コンクール等の諸費用

青少年健全育成県民大会のオンライン開催に要する経費、開催報告書の作成経費

山形県少年の主張大会の開催に要する経費、記録集の作成経費

機関紙等の県との合同発行 (年2回)

青少年健全育成県民運動の啓発及び情報提供、会員募集案内等の作成

特別事業積立金へ繰出し

特別事業積立金収支決算報告

単位：円

令和3年度末現在高	令和4年度増減			令和4年度末現在高
430,024	積立額	取り崩し	預金利子	430,028
	0	0	4	

令和4年度 特別会計収支決算報告

収入の部

単位：円

項目	令和4年度予算額 (A)	令和4年度決算額 (B)	増減額(B-A)
1 積立金取り崩し	0	0	0
2 繰越金	50,000	50,000	0
計	50,000	50,000	0

支出の部

単位：円

項目	令和4年度予算額 (A)	令和4年度決算額 (B)	増減額(B-A)
1 青少年育成指導者 派遣研修助成金	50,000	0	△ 50,000
計	50,000	0	△ 50,000

収入総額 50,000 円

支出総額 0 円

差引残高 50,000 円


(令和5年度へ繰越)


監 査 報 告 書

山形県青少年育成県民会議の令和4年度事業内容及び収支決算について監査したところ、帳簿及び証拠書類は整備されており、その執行は適正と認められたので報告します。

令和5年 4 月 28 日

山形県青少年育成県民会議

監 事 安達喜代美 

監 事 橋本善彦 

山形県青少年育成県民会議

会長代行 伊藤 康 則 様

役員を選任について(案)

山形県青少年育成県民会議 役員名簿

(任期:~令和6年度総会)

役職	氏名	所属等役職
会長	津田 浩	(公財)日本教育公務員弘済会山形支部参事 前県立山形西高等学校校長
副会長	宮田 浩一	庄内地方青少年育成連絡協議会会長
〃	伊藤 康則	村山地区青少年育成連絡協議会会長
〃	安達 英一	置賜地区青少年育成連絡協議会会長
〃	小松 功	最上地区青少年育成連絡協議会会長
〃	長岡 好永	有識者
常任理事	齋藤 法明	山形県私立中学高等学校協会理事
〃	井上 達也	明るい社会づくり山形地区推進協議会会長
〃	菊地 元宏	村山地区青少年育成連絡協議会副会長
〃	山口 和夫	置賜地区青少年育成連絡協議会副会長
〃	笹原 茂隆	村山地区青少年育成連絡協議会副会長
〃	青山 幹夫	庄内地方青少年育成連絡協議会副会長
〃	松田 洋一	最上地区青少年育成連絡協議会副会長
〃	古沢 和明	山形県高等学校PTA連合会会長
〃	武田 靖裕	山形県PTA連合会副会長
理事	佐藤 重勝	山形県少年補導員連絡会会長
〃	山口 四郎	山形県子ども会育成連合会会長
〃	沢口 肇	山形県中学校長会幹事
〃	中村 孝律	置賜地区青少年育成連絡協議会副会長
〃	町田 裕俊	(公社)山形県防犯協会連合会専務理事
〃	多田 和幸	山形県連合小学校長会
〃	三上 仁	NHK山形放送局コンテンツセンター長
〃	鈴木 隆一	山形経済同友会代表幹事
〃	石井 靖雄	山形県民生委員児童委員協議会副会長
〃	後藤 道子	(公社)山形県看護協会常任理事
〃	武田 幸太郎	山形地区保護司会会長
〃	辻原 吉子	ガールスカウト山形県連盟連盟長
〃	東海林 節子	国際ソロプチミスト山形会長
〃	三浦 真守	(公社)日本青年会議所東北地区山形ブロック協議会会長
〃	島貫 克彦	山形県教育局生涯教育・学習振興課長
〃	高橋 秀之	山形県警察本部生活安全部人身安全少年課長
〃	大瀧 亜樹	山形県しあわせ子育て応援部多様性・女性若者活躍課長
監事	橋本 善彦	山形県商工会議所連合会幹事
〃	安達 喜代美	山形県緑の少年団連盟理事

令和5年度活動方針(案)

1 現状

少子・高齢化、情報化、国際化が急速に進展するなど、社会情勢は大きく変化してきている。青少年をめぐるのは、三世代同居の減少や一人親世帯の増加、いじめ問題、不登校、児童虐待、地域社会におけるつながりの希薄化などが顕著になっているほか、近年はスマートフォンなどインターネットにつながるICT機器の青少年への急速な普及、インターネット上に氾濫する有害情報などが問題となっており、このような中で、コミュニティサイトなどに起因して青少年が犯罪やトラブルに巻き込まれる事件も発生している。

加えて、長く続いた新型コロナ禍による不安やストレスが青少年の心身の健康に大きな影響を及ぼしている。

このような青少年を取り巻く環境において、青少年の健全育成は一層重要性を増している。

2 県の施策の方向

こうした状況下、県においては、青少年の健全育成に関する基本計画となる「山形県子ども・若者ビジョン」を令和2年3月に策定し、「子ども・若者一人ひとりが安心できる環境の中で、自分を大切に、他者との関わりを通して自己形成や他者に対する尊重、社会への参画力を醸成できるよう、また、子どもの頃から郷土に愛着や誇りを持ち、「山形らしい」自然の力や風土、精神文化に育まれた、心身共に健全で豊かな人間性が養われるよう、社会全体で子ども・若者の育ちや自立を支援する」こととしている。

3 活動の重点事項

このような社会状況や県の施策の方向を踏まえ、次の「活動の方向」をもとに下記重点事項を積極的に取り組むこととする。

(1) 活動の方向

- ① 青少年の心身を健やかに育む、②青少年の社会力を育成する、③青少年の社会参加、社会的自立を促す、④青少年の健全育成に向けた社会環境づくり

(2) 重点事項

次の観点から、学校、家庭、地域、関係機関・団体と連携・協働により重点的に展開していくこととする。

- ① いじめ・非行防止に係る取組みの一層の推進
 - ・青少年が主体的にいじめ問題と向き合い、その解決を考える取組みを関係機関と一体的に推進する。
 - ・県内各地域で児童・生徒と地域の大人の対話会を開催し、取組みの推進を図る。
- ② 地域の実践活動の強化、促進
 - ・市町村民会議、県地区青少年育成連絡協議会の活動を支援する。
 - ・市町村民会議等の人材育成を支援するとともに、全県的な活動を促進する。
- ③ 青少年を社会全体で育成・支援する環境づくりの推進
 - ・「青少年の健全育成」の理解と取組みが広まるよう県民運動重点期間に合わせた情報発信の強化を図る。
 - ・「青少年を地域で見守り、育み、支援する」—安心安全な環境をつくる。
 - ・インターネットの安全・安心な利用に関する啓発を促進する。

令和5年度事業計画（案）

1 県民会議運営事業

(1) 総会、理事会及び常任理事会等の開催

- ① 総会（6月1日(木)）
- ② 理事会（5月16日(火)ほか）
- ③ 常任理事会（9月中旬、3月上旬開催予定）

(2) 事務局の運営

- ・ 事務局長（専任）の配置
- ・ 事務局経費、各種会費等の支出
- ・ 関係団体との連携強化
- ・ ホームページの運営

(3) 他団体・内閣府等が主催する会議、研究会等への参加出席

(4) 運営基盤の強化

新規会員の開拓と会費収入の確保

2 県民運動総合推進事業

県下全域における県民運動の推進

(1) “いじめ・非行をなくそう”やまがた県民運動

- ① 市町村民会議等に対する支援
- ② いじめの防止に向けた標語の募集、優秀標語や県民運動の広報・周知
 - ・ 優秀標語の表彰・広報
 - ・ 缶バッジ等啓発用品、ポスター等を用いた普及啓発活動の推進
- ③ 小中学生、高校生、特別支援学校生を対象とする運動の展開
 - ・ 県内各地域における児童、生徒と地域の大人の対話会の開催
 - ・ 高校生徒会によるスローガン・ポスター等の作成
- ④ 「いじめ・非行防止セミナー」の開催
 - ・ 講演、事例発表（10月29日(日)、県民大会の中で新庄市民プラザ（新庄市）において開催）
- ⑤ インターネット利用に関する研修会の開催
- ⑥ 県内の民間企業・団体等と連携した啓発活動

(2) 「大人が変われば子どもも変わる」県民運動等地域社会環境づくりの推進

「大人が変われば子どもも変わる」県民運動をはじめとする地域における実情に応じた社会環境づくり等、以下の地域活動に対する助成

- ① 青少年育成地区連絡協議会が実施する「大人が変われば子どもも変わる」県民運動等の地域実践活動
- ② 市町村民会議等との連絡会議や研修会等の実施による地域での県民運動推進基盤の強化活動
- ③ 地区青少年育成連絡協議会が市町村民会議等と共同して行う運動

3 青少年育成意識醸成、青少年のための環境づくり推進事業

青少年育成に関する県民意識の醸成、青少年のための社会環境づくりの推進

(1) 明るいやまがた夏の安全県民運動

- ・ 7月21日(金)～8月20日(日) (7月：青少年の非行・被害防止全国強調月間)
- ・ 7月21日(金)「山形県庁」で出発式を開催予定

(2) 青少年健全育成県民大会の開催

- ・ 県民大会の中で「いじめ・非行防止セミナー」を実施
- ・ 10月29日(日)、新庄市民プラザ(新庄市)で開催予定

(3) 山形県少年の主張大会の開催

- ・ 9月24日(日)「山形ビッグウイング」で開催予定

(4) 青少年のための環境づくり懇談会の開催

- ・ 11月下旬 開催予定
- ・ 青少年の生活・行動に関係が深い業界等との意見交換等の実施

4 青少年育成広報啓発事業

青少年健全育成に関する県民意識の啓発

(1) 防犯広報ポスター・標語の募集

※ (公社)山形県防犯協会連合会、(株)山形新聞社、山形放送(株)との共催

(2) 機関紙等の発行

年2回発行(県と合同で)

(3) 「家庭の日」の普及啓発

(4) 県内の民間企業・団体と連携した啓発活動(再掲)

(5) ホームページを活用した情報発信機能の強化

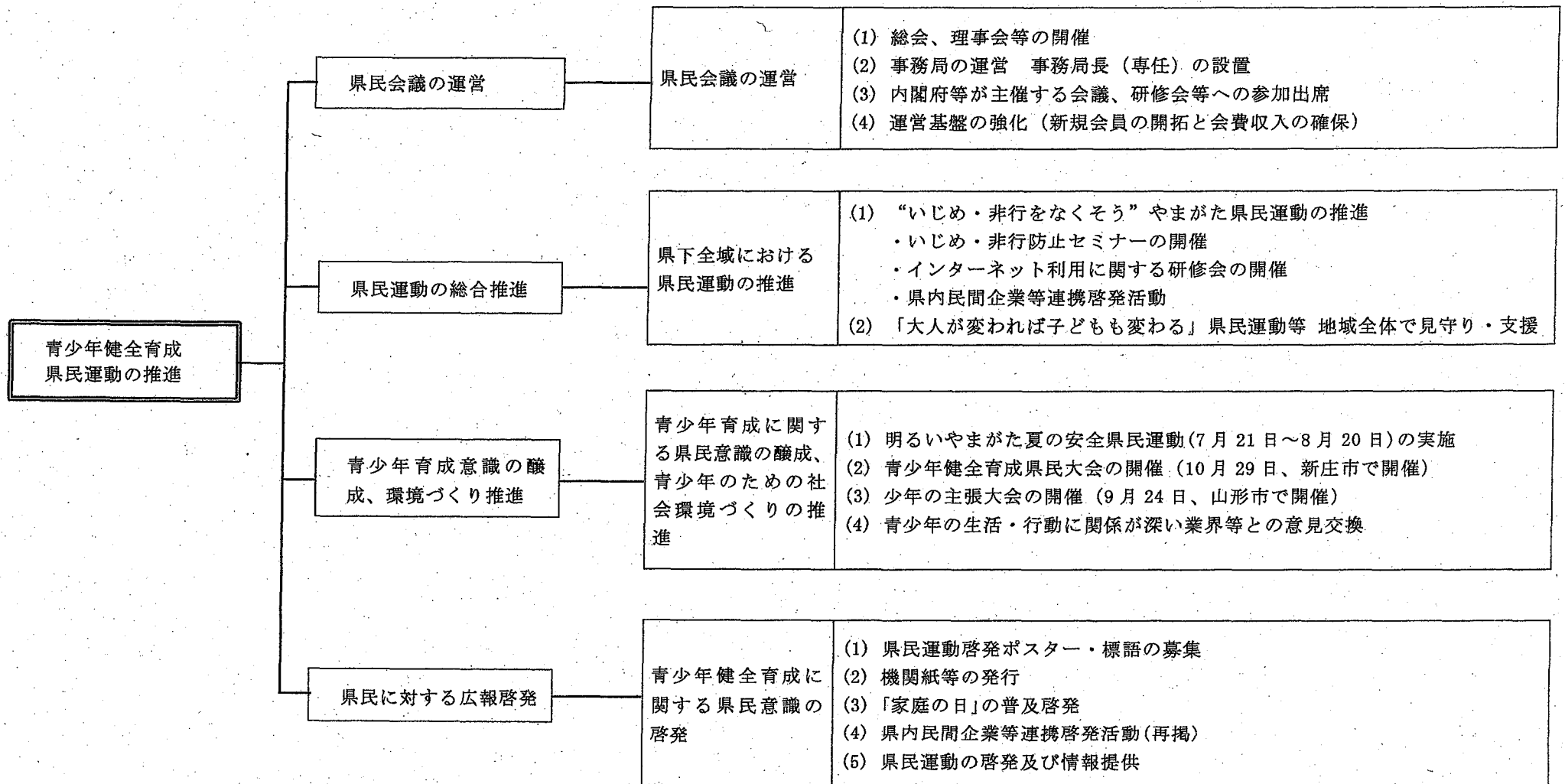
(6) 青少年健全育成県民運動の啓発及び情報提供

市町村の取組みや活動状況等について広報媒体を活用したPR

(7月・8月及び11月の県民運動重点期間)

県民運動に資する事業の協力・後援、県民運動に関する啓発・情報提供(随時)

【令和5年度 山形県青少年育成県民会議 事業体系図（案）】



令和5年度 一般会計収支予算(案)

1. 収入の部

(単位:円)

項 目	令和5年度予算額 (A)	令和4年度予算額 (B)	増減額 (A-B)
1 会費	2,000,000	2,200,000	△ 200,000
2 補助金	9,474,000	9,473,000	1,000
3 諸収入	920,000	900,000	20,000
4 委託料	500,000	500,000	0
5 繰越金	332,559	592,717	△ 260,158
6 繰入金	480,028	0	480,028
計	13,706,587	13,665,717	40,870

2. 支出の部

項 目	令和5年度予算額 (A)	令和4年度予算額 (B)	増減額 (A-B)
1 県民会議運営事業	8,200,000	8,120,000	80,000
2 県民運動総合推進事業	4,044,000	4,044,000	0
(1) “いじめ・非行をなくそう” やまがた県民運動	2,947,000	2,947,000	0
①市町村民会議等の支援	1,750,000	1,750,000	0
②標語の募集・県民運動の周知	550,000	550,000	0
③児童・生徒と地域の大人の対話会	240,000	275,000	△ 35,000
④いじめ・非行防止セミナー	298,000	299,000	△ 1,000
⑤インターネット利用に関する研修会	64,000	64,000	0
⑥県内民間企業等連携啓発活動	45,000	9,000	36,000
(2) 「大人が変われば子どもも変わる」 県民運動等地域社会環境づくり推進	1,097,000	1,097,000	0
3 青少年育成意識醸成 ・環境づくり推進事業	930,000	950,000	△ 20,000
(1) 明るいやまがた夏の安全県民運動等	80,000	100,000	△ 20,000
(2) 青少年健全育成県民大会開催等	350,000	350,000	0
(3) 少年の主張大会開催	500,000	500,000	0
4 広報啓発事業	200,000	200,000	0
(1) 機関紙等の発行	170,000	170,000	0
(2) 啓発活動	30,000	30,000	0
5 予備費	332,587	351,717	△ 19,130
計	13,706,587	13,665,717	40,870

摘 要

県補助金（“いじめ・非行をなくそう”やまがた県民運動、青少年育成県民運動推進費補助金等）
 職員社会保険料、預金利子等
 山形県少年の主張大会事業（国立青少年教育振興機構からの県代表推薦業務の委託費）
 前年度からの繰越金
 特別会計からの繰入金

摘 要

総会・理事会等諸会議の開催、事務局長・業務推進員給与、PC更新、各種会費・会議への参加負担金等

各地区青少年育成連絡協議会、市町村民会議が行う啓発活動等に対する支援

標語の募集・選抜、県民運動の広報・啓発

県内4地区において対話会を実施

講演、事例発表の実施

インターネットの危険性やフィルタリング等の理解を深めるため研修会を実施

県内民間企業等と連携した広報啓発活動の実施

「大人が変われば子どもも変わる」県民運動をはじめとする地域の実情に応じた社会環境づくり等
 県民運動地域実践活動への支援

明るいやまがた夏の安全県民運動、防犯作品コンクール等の諸費用

青少年健全育成県民大会の開催等に要する経費

山形県少年の主張大会の開催に要する経費、記録集の作成経費

機関紙等の県との合同発行（年2回）

青少年健全育成県民運動の啓発及び情報提供、会員募集案内等の作成

特別事業積立金

単位：円

令和4年度末現在高	令和5年度増減		令和5年度末現在高
430,028	積立額	取り崩し	0
	0	430,028	

令和5年度 特別会計収支予算(案)

収入の部

単位：円

項目	令和5年度予算額 (A)	令和4年度予算額 (B)	増減額(A-B)
1 積立金取り崩し	430,028	0	430,028
2 繰越金	50,000	50,000	0
計	480,028	50,000	430,028

支出の部

単位：円

項目	令和5年度予算額 (A)	令和4年度予算額 (B)	増減額(A-B)
1 青少年育成指導者 派遣研修助成金	0	50,000	-50,000
2 一般会計繰出金	480,028	0	480,028
計	480,028	50,000	430,028



山形県青少年育成県民会議

〒990-8570 山形市松波2-8-1

山形県しあわせ子育て応援部多様性・女性若者活躍課内

電話：023-630-2727

FAX：023-632-8238

E-mail：y-kenminkaigi@ae.auone-net.jp

ホームページ：<https://yamagata-seisyounen.jp>